

まちづくり交付金 フォローアップ報告書
千曲川リバーサイド地区

平成27年3月

長野県上田市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	(主)長野上田線の歩行者数(平日12時間)	人/日	227	340	1,397	確定 ● 見込み	○	あり なし	-	H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業の実施や商業施設の開店により目標とする歩行者数があった。	
指標2	区域内の歩道整備率	%	11	78	60	確定 ● 見込み	△	あり ● なし	60	H 26年3月	△	用地交渉等の長期化により未整備となった。	<input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	用地交渉の不調や道路整備に伴う条件整理の遅延により整備延長が減少した。
指標3	鉄道事故件数	件/5年	6	4	2	確定 ● 見込み	○	あり ● なし	2	H 25年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	安全運行に向けた設備投資や基盤整備等への支援により、目標達成に寄与した。	
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる		

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	(主)長野上田線の自転車通行台数(平日12時間)	台/日	763	/	1,455	確定 ● 見込み	/	/	-	H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業の実施や商業施設の開店により通行台数に大幅な増加があった。
その他の数値指標2	区域内の歩道整備済延長	m	350	/	3,591	確定 ● 見込み	/	/	3,591	H 26年3月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	事業実施や関連事業の土地区画整理事業により大幅に整備済延長が増加した。
その他の数値指標3			/	/	/	確定 見込み	/	/		H 年月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	幹線道路及び生活道路の整備	・市道(上田橋中島線、櫛下泉平線、古舟側道6号線)の整備・改良	・歩行者・自転車利用者への安全性や回遊性を高めるための通学路等の歩道を整備することができた。	・さらなる道路改良を行い、歩行者や自転車利用者が快適に通行できる安全な歩行環境の確保を行っていく。
	地域の足(鉄道)を守るための施策の推進	・鉄道の安全運行に係る設備投資・修繕に対する助成	・継続的な設備投資により、より安全な運行を確保することができた。	・公共交通の一翼を担い、低炭素まちづくりにも寄与する地方鉄道の安全性確保及び利用促進を図るため、継続的に安全な運行維持に対する支援を行っていく。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	利用する視点からの道路整備	・市道(上田橋中島線、櫛下泉平線)の整備・改良 ・利用者にわかりやすい案内板の整備	・事業実施にあたり、関係各所との調整を進めていくことができた。	・地権者との交渉、地元関係団体等との調整を行い、道路利用者が快適で安全な市道の整備・改良を進めていく。
	上田城跡・尼が淵付近の景観の向上	・市道(上田橋中島線、櫛下泉平線)の整備・改良	・事業実施にあたり、関係各所との調整を進めていくことができた。	・地権者との交渉、地元関係団体等との調整を行い、上田城跡・尼が淵付近の地域特性を活かした、誇りと愛着が持てる景観の保全と新たな景観を創出していく。
	防災対策の更なる推進	・市道上田橋中島線の整備・改良 ・諏訪部地区内水対策	・事業実施にあたり、関係各所との調整を進めていくことができた。	・安全で安心して暮らせるまちづくりの推進を図るため、水害や地震等、災害への備えの強化と減災対策を進めていく。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
・歩行者・鉄道・自動車等の総合交通ネットワークの充実による安全性・安定性・利便性・回遊性の確保及び向上と低炭素まちづくりの推進	・当市西側からのアクセスの向上及び既存商店街との回遊性・連続性を担保する道路整備。 ・公共交通の活性化と低炭素まちづくりの推進に向け、歩行動線の連続性・回遊性・安全性の確保と、鉄道の安全強化に対する助成。	H25～29	・計画区域内は大型商業施設の outlet、交流文化芸術センターの開館、土地区画整理事業による住宅地の造成があったため、今後予想される自動車、歩行者の交通量の増加を考慮し、各施策を推進する必要がある。